



□□ _____ □□

1. トピックス …第24回文化賞の応募数387点（2/22現在）
 昨年603点を超えるか

□□ _____ □□

第24回日本自費出版文化賞の応募が入金済326点、申込済み未入金61点の計387点（2/22現在）となりました。入金済の昨年同時期は299点ですから、前年を上回るペースです。
3月に入りましたらネットワーク会員からの応募も増えると思いますが、なんとか昨年603点を超えたいものです。

皆さんご協力をよろしくお願いいたします。

□□ _____ □□

2. お知らせ …新2級試験受験者は早めの指定テキスト精読を

□□ _____ □□

今年からNP0認定自費出版アドバイザー制度は、1級と2級の2段階の認定となります。
現在2級問題を作成中ですが、日本エディタースクール発行の指定テキストを読めば解答できるようになっていますので受験予定の方は早めに精読をお勧めします。

受験の詳細は
<https://www.jsjapan.net/pages/adviser> まで。

□□ _____ □□

3. 自費出版事情 … ～会員便り～ No.39

□□ _____ □□

中西出版株式会社
代表取締役 林下英二

「紙と電子の出版事情」

昨年3月頃から、コロナ禍で巣籠状態を余儀なくされている方が多いと思う。特に私の年代を含め高齢者の皆さんは、日常を如何に過ごされているのか気になるところである。

先日読んだ業界紙によると、昨年のアメリカの出版事情は、巣籠効果で読書する方が増え、出版業界は8%増と絶好調のようだ。

日本の出版市場は、紙と電子を合わせると4.8%増。紙市場は若干落ちてはいるものの、大健闘である。
電子コミックの大幅増や鬼滅ブームの影響も大きいだろう。

さて、我々地方の出版業界はどうだろうか？ 北海道の出版社は札幌

を中心にその数10社ほどであるが、それぞれ個性的な出版社が多い。
最近では出版社、著者、書店が三位一体となってイベントを仕掛け、
関係諸氏の働きかけで地元マスコミやSNSを活用して積極的な販促展開をしている。

イベントを通して、出版社と道内書店や図書館との連携が活発化することで、
紙の書籍（紙媒体）は勿論、電子書籍（電子媒体）の販売促進に一役買って
いただいている。

□□ _____ □□

☆ 知っとこ 愛知 ☆ その10

□□ _____ □□

知っとこ愛知

蓬左文庫（徳川園）

『尾張名古屋は城でもつ』という言葉をご存知ですか？江戸時代に流行した、
名古屋城を誇る俗謡のフレーズです。

名古屋城は「御三家」である尾張徳川氏の居城として三大名城と謳われ、
金鯰城（キンコジョウ）、金城（キンジョウ）、蓬左城（ホウサジョウ）
などの別名があります。

この「蓬左」というのは江戸時代について名古屋の俗称で、熱田神宮を
蓬萊伝説の地とする言い伝えから、「蓬」葉の向かって左（北の方向）
という意味。
熱田神宮が集めた信仰と、地域への誇りが感じられます。

かつての名城は戦火で焼け落ち、現在は鉄筋コンクリート製（木造復元計画中）
ですが、「蓬左」の名は尾張徳川家の貴重な旧蔵書を中心とした和漢籍・
古地図などの資料を伝える「蓬左文庫」として残っています。

これは国宝「源氏物語絵巻」などで有名な、徳川美術館と一体となっている
公開文庫。
その蔵書と歴史に、名古屋にお越しの際に少し足を延ばして触れるのは如何でしょうか？

株式会社マルワ 服部 美紗子

★あしがき

会員便りは、先月に引き続き中西出版さまです。
林下さまのお話はとても参考になりましたね。巣ごもり需要は出版業界には
大きなチャンスかもしれません。

日本自費出版文化賞の作品募集締め切りは、いよいよ今月いっぱいとなりました。
皆さん、昨年を上回るよう追い込みに入りましょう。

まだまだ不自由な日々が続きそうですが、来月の今頃は桜も咲いて・・・
春は必ずやってきます！

最後までお読みくださりありがとうございました。

お気づきの点、掲載情報、はたまた私への激励のお言葉がございましたら
yumi@maruwanet.co.jp まで、お願いいたします。

中西出版株式会社
河西 博嗣

服部 ・